

新型コロナウイルス感染症の拡大による 水道事業経営への影響について ③

令和4年9月検針分（主に7・8月使用分）

用途別の影響

令和4年9月分の検針データを令和元年から令和3年までの同月と比較しました。

前年との比較では、主に家庭用となる20mm以下の口径では、水量は約11,100m³で0.9%、料金は約100万円です。業務用となる25mm以上の口径では、水量は約6,800m³で3.3%、料金は約174万円です。合計では、水量は約17,900m³で1.3%、料金は約276万円です。

緊急事態宣言の影響が大きく表れていた令和2年度との比較でも減となり、コロナ前の令和元年度との比較では、20mm以下の水量は約39,500m³、25mm以上の水量は約36,400m³の減、料金合計は約1,292万円と大きな減となっています。

区分		9月検針分(7・8月使用分)		
		20mm以下	25mm以上	合計
R4検針結果	水量(m ³)	1,182,213	198,859	1,381,072
	料金(税抜き:円)	117,164,930	44,570,745	161,735,675
	単価(円)	99.11	224.13	117.11
対R3増減	水量(m ³)	-11,061	-6,848	-17,909
	増減率	-0.93%	-3.33%	-1.28%
	料金(税抜き:円)	-1,024,810	-1,737,065	-2,761,875
	増減率	-0.87%	-3.75%	-1.68%
	単価(円)	0.06	-0.98	-0.48
対R2増減	水量(m ³)	-38,099	-11,895	-49,994
	増減率	-3.12%	-5.64%	-3.49%
	料金(税抜き:円)	-4,061,030	-2,942,450	-7,003,480
	増減率	-3.35%	-6.19%	-4.15%
	単価(円)	-0.23	-1.31	-0.80
対R1増減	水量(m ³)	-39,485	-36,367	-75,852
	増減率	-3.23%	-15.46%	-5.21%
	料金(税抜き:円)	-4,243,320	-8,676,155	-12,919,475
	増減率	-3.50%	-16.29%	-7.40%
	単価(円)	-0.27	-2.23	-2.77
R3検針結果	水量(m ³)	1,193,274	205,707	1,398,981
	料金(税抜き:円)	118,189,740	46,307,810	164,497,550
	単価(円)	99.05	225.12	117.58
R2検針結果 ※減額措置の 影響は除く。	水量(m ³)	1,220,312	210,754	1,431,066
	料金(税抜き:円)	121,225,960	47,513,195	168,739,155
	単価(円)	99.34	225.44	117.91
R1検針結果	水量(m ³)	1,221,698	235,226	1,456,924
	料金(税抜き:円)	121,408,250	53,246,900	174,655,150
	単価(円)	99.38	226.36	119.88

口径別の対前年変動率

使用水量は20、40、50、75、150 mmで増、料金は20、50、75、150 mmで増となりました。大口径の一部の事業所は堅調ですが、その他の事業用に加え、家庭用も低調になっており、**料金収入の減少は6か月連続、その合計額は、約2,450万円**となっています。

